

# HOZAN

## F-209

### リストストラップチェッカー

業務用



本製品はリストストラップのチェッカーです。用途以外には使用しないでください。

## 取扱説明書

このたびはホーザン F-209 リストストラップチェッカーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この製品は静電気対策の規格 (RCJS-5-1、JIS61340-4-6) に対応したリストストラップのチェッカーです。



梱包内容をご確認いただき、不足、破損のある場合は、お求めの販売店もしくは当社までお申し出ください。この取扱説明書には下記のマークをつけています。

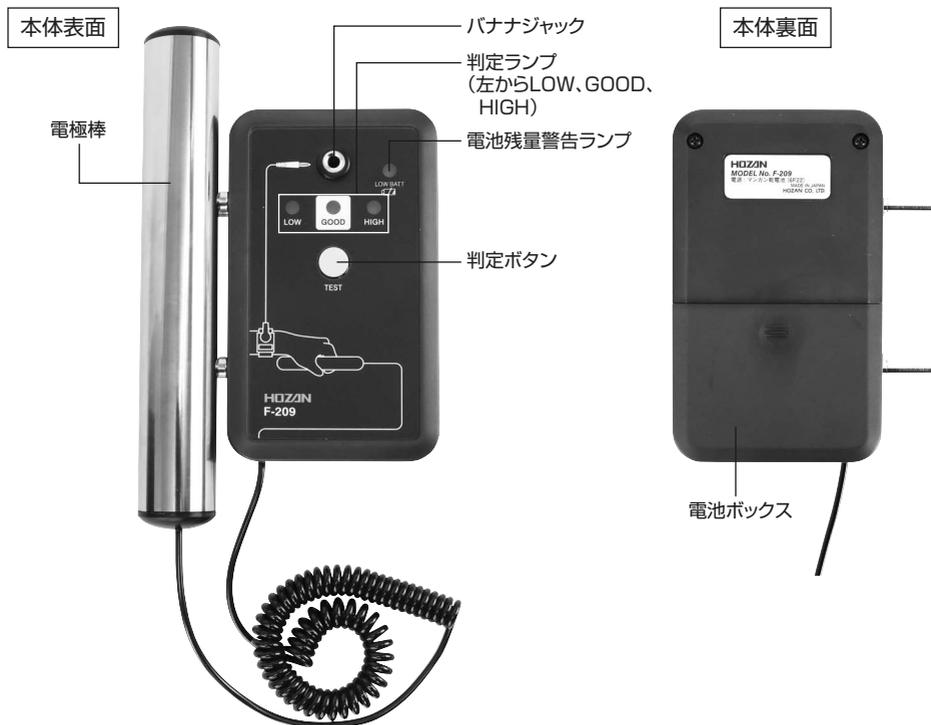
拡大損害が予想される事項

- この取扱説明書をよくお読みいただき、大切に保管してください。
- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
- 本製品に関するお問い合わせは、お求めの販売店もしくは当社にご連絡ください。

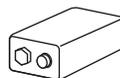
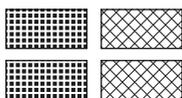
# もくじ

各部の名称	3
安全上のご注意	4
本体の使用方法	5-8
・準備	5
・使用方法	6
日常点検	7
メンテナンス・保管方法	7
製品の廃棄について	8
故障かな?と思ったら	8
お問い合わせ窓口	8
基本仕様	9
抵抗値管理作業手順書・点検記録用紙について	①
外部出力機能について	②

# 各部の名称



## 梱包内容



電池は動作確認用につき、  
寿命の保証はございません。

# 安全上のご注意

使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく使用してください。

この取扱説明書には下記のマークを付けています。

-  拡大損害が予想される事項  
  禁止行為  
  必ず行う  
  分解禁止  
 めれ手禁止

この取扱説明書ではご使用上の注意事項を次のように区別しています。

-  警告 …重傷をともなう重大事故の発生を想定してのご注意  
 注意 …傷害や物的損害を想定してのご注意

なお、 注意 として記載されていても、あるいは特に記述がなくても、状況によっては重大な結果をまねくおそれがあります。正しく安全にご使用ください。



## 警告

重傷をともなう重大事故の発生を想定してのご注意

絵表示	重要事項	危害・損害
	濡れた手で操作しない。	感電のおそれがある。
	分解、改造をしない。	火災・感電・ケガ・故障のおそれがある。



## 注意

傷害や物的損害を想定してのご注意

絵表示	重要事項	危害・損害
	定格電源で使用する。	ケガ・故障のおそれがある。
	電極は常に清潔を保ち、測定前には軽く乾拭きを行う。	正確に測定できないおそれがある。
	長時間使用しないときは電池を取り外して保管する。	故障のおそれがある。
	振動や衝撃を与えない。	
	判定ボタンを必要以上に強く押し込まない。	
	腕時計など磁気に弱いものを近づけない。	
	電極棒のコードの付け根を痛めない。	

# 本体の使用方法

## 準備

### 1. 電池を取り付ける

電池ボックスのフタをスライドさせて開け、積層 (6F22) 電池を正しく接続します。

#### 固定して使用する場合

本体を机上などに固定して使用する場合は、本体裏側2カ所と任意の固定位置2個所に付属の面ファスナーをそれぞれ貼り付け、固定してください。



### 2. 電極棒をバナナジャックの金属部分にあて、判定ボタンを押し、LOWランプが点灯することを確認する

電池残量警告ランプが点灯する場合や判定ランプが点灯しない場合は、電池を新品に交換してください。HIGHが表示される場合は電極棒の断線が考えられます。当社まで校正・修理をご依頼ください。



# 本体の使用方法

## 使用方法

### 1. リストストラップを着用し、端子を本体に接続する

端子がバナナプラグの場合はそのままバナナジャックに、ワニグチクリップの場合は、付属の単体バナナプラグをバナナジャックに差し込み、クリップでくわえて接続します。



ワニグチクリップの場合



### 2. 電極棒を取り外し、リストストラップを着用した方の手でしっかり握り、判定ボタンを押す

判定ボタンを押している間のみ電源がONになります。



### 3. バナナジャックと電極棒間の電気抵抗を判定する

GOODの判定ランプが点灯とブザー音：正常です。

LOWの判定ランプが点灯

HIGHの判定ランプが点灯

：保護抵抗が低い、または短絡が考えられます。

：接続が正しいか確認し、もう一度判定しなおしてください。

再度点灯する場合はリストストラップの断線が考えられます。

リストストラップは使用せず、交換してください。

### 4. 使用後は電極棒を元の位置に戻す



## おすすめ提言

本製品は電極棒を取り外さずに触れるだけでも判定が可能です。

ただし、電極棒を握る測定と比較して触れる面積が小さいため

測定結果が安定しない場合があります。

測定の際にGOOD判定が出なかった場合は、電極棒を握る方法で再度測定してください。



# 日常点検

安全にご使用いただくために下記の日常点検をお勧めします。

点検項目	点検内容	処置方法
外観	壊れたり変形したりしていませんか。	変形など破損している場合は使用せずに、当社まで点検・修理をご依頼ください。
部品	ネジなどの部品は正しく取り付けられていますか。	正しく取り付けることができない場合は当社まで点検・修理をご依頼ください。
発熱	異常に熱くなることはありませんか。	異常がある場合は使用せずに、当社まで点検・修理をご依頼ください。

## メンテナンス・保管方法

### 本体の保守、お手入れ



**注意** 表面が溶けたり変質・変形したりするおそれがある。



本体の樹脂部分にはシンナー、ベンジンまたはアルコール及び有機溶剤を含むクリーナーなどは使用しないでください。

- 電極棒は乾いた布でふき、常に清潔にしてください。

### 精度確認について

一定期間ご使用後の校正は当社までご依頼ください。校正の周期については、当社での基準はございませんので、お客様において任意の校正周期を設定してください。

なお、当社の校正業務に使用する標準器は、一年に一度の定期校正を実施しております。

#### 校正ご依頼時の品番

品番	品名	備考
F-209-CA	校正料 (校正証明書・成績表・チャート付)	※ ご購入者名入り証明書を作成しますので、ご注文時に会社名等が必要です。 ※ 商品は含まれません。

# 製品の廃棄について

廃棄するときは各自治体（または工場）の廃棄方法に従ってください。

## 故障かな?と思ったら

本製品は消耗品です。寿命は使用条件や、回数によって異なります。  
取扱説明書およびWebサイト「よくあるご質問」を読んでも解決しない場合は、  
下記のお問い合わせ窓口までご連絡ください。  
技術的なお問い合わせ、修理のご依頼などに対応しております。

### よくあるご質問 (FAQ)

Webサイトでは、頻繁にお問い合わせがある質問を製品カテゴリごとにまとめて紹介しています。  
ぜひ活用ください。



<http://faq.hozan.co.jp/support/>

## お問い合わせ窓口

ホーサン テクニカルホットライン

06-6567-3132

E-mail : [th@hozan.co.jp](mailto:th@hozan.co.jp)

[月曜日から金曜日(祝日を除く)の10:30~12:00、13:00~17:00]

<https://www.hozan.co.jp/>



# 基本仕様

適応リストストラップ	1M $\Omega$ 保護抵抗入
表示	LOW : リストストラップ $\leq$ 750k $\Omega$ GOOD : 750k $\Omega$ < リストストラップ < 9M $\Omega$ HIGH : 9M $\Omega$ $\leq$ リストストラップ
確度	750k $\Omega$ …-0%、+6% 9M $\Omega$ …-6%、+0%
電源	積層 (6F22) 電池×1 付
電池寿命	15000回以上
外形寸法	70 (W) ×28 (H) ×115 (D) mm (突起部含まず) 電極: 25mm $\phi$ ×160mm (金属部は150mm)
重量	200g (電池含まず)

※ 工場出荷時に下限値750k $\Omega$  (公差-0%、+6%)、  
上限値9M $\Omega$  (公差-6%、+0%) を校正基準と  
して国家基準とトレーサビリティのとれた標準器  
による校正をおこなっております。

製造元 **ホーザン株式会社**

本社 〒556-0021  
大阪市浪速区幸町1-2-12  
<https://www.hozan.co.jp/>



# 外部出力機能について

本体上部のシールを剥がし、3.5mmステレオプラグを接続することで判定結果の外部出力が可能です。  
外部出力機能は本体のTESTボタンを押し続けている間のみ有効です。



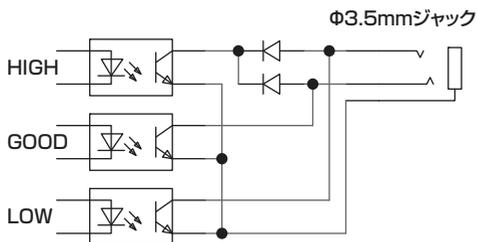
**注意** 故障のおそれがある。



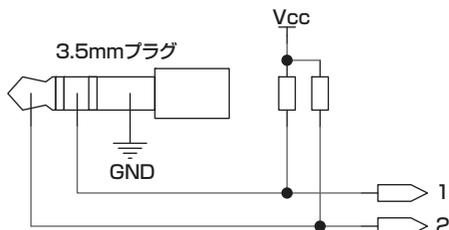
通信を目的としない機器（マイクやイヤホンなど）を接続しないでください。

## 出力仕様

F-209



フォトカプラ出力定格  
印加電圧:12VDC  
シンク電流:50mA  
飽和電圧:0.4V



※通信ケーブルはご用意ください。

## 判定結果による出力端子の動作

判定 端子番号	LOW	GOOD	HIGH
1	HI	LO	LO
2	LO	HI	LO

